

画：友安よーいち  
第91話「ひなあられ」



<編集後記>

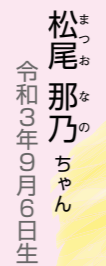
市ホームページが新しくなりました。ページトップのレイアウトやサイト内の検索結果が見やすくなりました。ゴミ検索も出来ますので、ぜひ利用ください。(佐藤)

今月の表紙は、3月らしくお雛様です。2月はとても寒い日が続きましたが、お雛様を見ると暖かい春がすぐそこまでやってきている気持ちになってきますね。(前原)

心の花びら

牛競や白き息はき目が合いし (小林合歓の会 尾辻和子)  
 菜飯かな一人くらしの胸の内 (小林合歓の会 本田澄子)  
 小春日や夫の好物玉子焼 (小林合歓の会 大坪由美子)  
 陽が登りさそわれ起きる福寿草 (小林合歓の会 小村明子)  
 般若心経木は無口な亡父よ (小林合歓の会 藤林伸岳)  
 人声のあつまる所午祭 (小林合歓の会 永田タエ子)  
 初霜にまん丸雀の可愛さよ (長友正臣)  
 年毎に老へども傍に娘のあらば幸せなるかと友と語らう (永友チエ)  
 雪にまみれ遊ぶ孫らの歓声をスマホで眺め心満たさる (佐枝記子)  
 ジョウビダチコロナ寒を知らず顔畑耕せば人懐こき鳥 (武ナミ子)

SUKU SUKU



松尾那乃ちゃん  
令和3年9月6日生  
みんなに笑顔と幸せを運んでくれてありがとう！これから元気にすくすく大きくなってね！  
保護者：松尾一誠、結花



荒武壘くん  
令和3年8月11日生  
荒武家、三男坊の壘くん、2人のお兄ちゃんたちと仲良く元気に過ごしてね！  
保護者：荒武拓也、盟

【すくすく申込先】 地方創生課 mail: info@city.kobayashi.lg.jp

小林市立図書館  
問=TEL 22-7913

図書館からのお知らせ

★新刊本の入荷  
は毎週土曜



おすすめ図書



『宮崎のトリセツ』

発行：昭文社

小林の土地は巨大噴火で生まれた!? 歴史や文化など宮崎のトリビアが満載!

この春宮崎に引っ越してきた方も、ずっと住んでいる方も楽しめる1冊です。

休館と開館時間

【本館】 毎週月曜は休館

◆開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで

【須木分館】 毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 9時～17時

【野尻分館】 毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで

毎月1日は館内整理日のため全館(本館・須木・野尻)休館

文化の足跡

こばやし城跡⑤～紙屋城～

紙屋城は、野尻町紙屋城原地区にある中世の山城です。独立した丘や山を削り複数の平場(曲輪)を造る小林城や須木城とは異なり、尾根筋に曲輪を一直線上に連ねた連郭式山城と呼ばれるタイプの山城です。

そのため、城の範囲は広く南北約1.4キロメートルあり、5つの曲輪とそれを隔てる何重もの空堀が築かれています。

曲輪の配置は整然として規則的で、東・西・南面の三方は急崖とその下を流れる秋社川、城谷川によって守られており、自然地形を巧みに組み入れて造られた山城です。

昭和62年には一部で発掘調査が行われ、堀や土塁などの防衛施設、掘立柱建物跡や陶磁器といった当時の生活の痕跡などが見つかっています。

特に第2の空堀は、全長約120m、幅約9m、深さ8mを測り、堀の床面がV字の形を成す

薬研堀であることが確認され、紙屋城の高い防衛機能を示す貴重な文化財として小林市指定史跡となっています。現在、紙屋城跡のほとんどが民有地ですが、各所に空堀跡や土塁などの痕跡を見ることができます。



▲①紙屋城縄張り図(野尻町史より)、②紙屋城第2の空堀跡(昭和62年調査時)、③紙屋城空堀掘削式図

社会教育課 TEL 22-7912